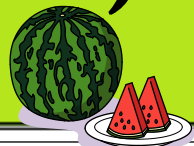




八中だより



第8号
令和5年7月20日
府中市立
府中第八中学校



〔在籍生徒数〕 一学年248名、二学年264名、三学年242名
 全校生徒数754名
 〔学校住所・電話番号〕
 〒182-0035 府中市四谷一丁目二八二七
 電話 〇四二(三六四)一八八一
 ☆を症きよ
 よしにま
 暑うてす
 い分日
 き注熱
 がま意中
 統

「何でもいいから夢中になるのが、どうも、人間の生き方の中で一番いいようだ」

(第一学期終業式の講話の一部)
校長 高汐 康浩

夏休みになると、中三の頃を思い出す。すべてにおいてマイペースだった私は、中三の夏休みに大きくペースを崩した。それまでは、よくも悪くも大体マイペース、だから大体ストレスフリーだ。勉強が大嫌いだ。中一までマイペース、勉強が好きにならなかった。中二からマイペースだ。勉強が好きにならなかった。自分の心の中からは、この気持ちが出てきたのだ。周りからは、どんな心境の変化があったのかとよく聞かれたが、漠然としていて的を射(い)た答えがでない。ただ、勉強をやるという固い気持ちをもったこと、勉強をとおしていろいろの知識が身に付くことがうれしかったことは確かだ。それもまたマイペースなので勉強がとてもしなかった。中三の一学期は時間を忘れて勉強をした。勉強嫌いだ。頃の私をよく知っている友人からは、今でもこのように言われる。「お前(私のこと)は勉強面のライバルとして眼中に全くなかったよ。まさか、校長をやっているとは」と。私にはライバル意識はもともとなかったが・・・(笑)。

さて、話は中三に進級した四月頃のこと、進学したい高校を決めた。調布市内の都立高校だ。どうしてもそこに入りたかった。中三の一学期まではマイペースで順調だった。夏休みに入る前に友だちから夏期講習に一緒に行かないかと誘われた。私も夏期講習って何をやるのかよく理解していなかった。みんなが行くようだからという安易な気持ちで申し込んでしまった。夏休みに入り、早速夏期講習が始まった。講習で分厚い問題集をもらった。どの問題も自分にとって難しくすぎて解けない。いっしょにやる気が失せた。夏期講習の途中で、都立判定模擬試験、いわゆる会場テストがあった。「第一志望校合格可能性30%」の判定にんだか悲しくなった。すっきりしない気持ちで夏休みを過ごし、二学期に突入した。どの授業も楽しく定期テストでも目標点またはそれ以上の点数を取ることができた一学期に対して、肝心な中三の二学期の期末テストで

は、特に数学はがた落ちした。ショックだった。理解をしているのにテストで力が出せないのだ。なぜか分からない。このままでは内申点が危ういと思ひ数学の先生に相談した。私から変な相談された先生もきっと困っただろうと思う。必死になればなるほどうまくいかない。こんな経験初めてだった。どうも、人間の生き方の中で一番いいようだ」

この言葉には後に出会った。作家の井上靖氏が残したものだ。何だかすっきりした。同じ主体的行動でも、夢中と必死は違うと思う。夢中はそのことに没頭でき、必死は常に義務感がつきまとう。勉強したことを自分のものにするには夢中がいい。必死のものに字自体も好きではない。この夏休みには、自分をしっかりと見つめながら、将来につながる「夢中」になれることに十分時間を費やしてほしい。夢中になれることがわからないようであれば、夢中になれることを見つけてほしい。勉強でもスポーツでも文化的活動でも、趣味でも、自分の好きなことなど何でもよい。夏休み明けには何かに夢中になつて満足感一杯にいたいと強く願う。



54年度2学期末テスト(3年)
 A組 12番 氏名 高汐康浩

4. 正方形ABCDに右の図のような正三角形AEFを内接させる。このとき△ECFの面積が18cm²であるものとして次の問いに答えなさい

① 正三角形AEFの一辺の長さは $6\sqrt{2}$ cmであることがわかる

② しらべがって正方形ABCDの一辺の長さは $3\sqrt{6}$

〔中3の2学期期末テストの私の答案の一部〕

活躍する八中生

〔敬称略〕

★卓球部★

第九ブロック卓球夏季選手権大会

男子団体

小川 惺樹 浅倉陽和太 牛久保翔真 和田塔矢

第三位

今野 侑 櫻井陽人 終木野隼人

第五位

佐藤 大介 豊田陽太 松平昌大 石川連真

女子団体

岡部 翔之介 嶺川英志

準優勝

奥絢花 猪飼菜月美 松尾 葉里 荒川結加

第五位

山下 和夏 大島和 飯田果凍

男子シングルス

谷 ぞら 小山西花帆 西野実紗希

第三位

浅倉陽和太 第五位 櫻井陽人

女子シングルス

猪飼菜月美 第五位 山下 和夏 荒川結加

★陸上競技部★

第六十二回 東京都中学校統合体育大会

男子一年走幅跳

第五位 伊藤 壮歩

第五十八回 野口栄治杯争奪市内中学校対抗陸上競技大会

男女総合優勝

★野球部★

府中市少年・少女野球大会 準優勝

★水泳★

第六十二回 東京都中学校統合体育大会

女子四百m

個人メドレー 第八位 江畑 希彩



重要

引き続き水の事故に注意しましょう!

夏休みには、プールや海などの水辺で活動することが多くなってきました。いろいろな体験をする絶好のチャンスですが、常に「事故に遭わない、事故を起こさない」この気持ちをもち続けることが大切です。

夏場は雷の被害が多く発生し、落雷による大きな事故がたびたび起きています。特に大気不安定になり積乱雲が発達するこの時期には特に注意が必要です。屋外活動中は特に注意が必要で、下のQRコードからNHK「災害列島 命を守る防災情報サイト」にアクセスし、雷に関する情報や被害防止の対策について詳しく調べることができます。



お矢のせ

思春期は、心身ともに大きく成長する時期だからこそ、悩みをもつことが多くあります。悩みを抱えてしまっているときに、相談できる相談窓口はたくさんありますので安心してください。「不安や悩みがあるときは：一人で悩まず、相談しよう」と「TOKYOほっとメッセージチャンネル」のQRコードからアクセスして活用してください。

中高生向けのボランティア情報

これまでボランティア活動に参加した中学生からは、「かけがえのない貴重な経験ができた」「人間関係の輪が広がった」などの声が届いています。進路学習の面では、近隣の多くの都立高校が「本校の期待する生徒の姿」で『ボランティア活動に積極的に参加している』生徒を求めていることが分かります。この機会に、ボランティア活動に関心をもち、取り組んでみましょう!



東京ボランティアネットワーク



中高生が参加できるボランティア



【お礼】今学期も保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様から多くのご支援をいただきました。先日行われた、青少対主催の『サマーフェスティバル』では、生徒たちにとって身につけたことを発揮する貴重な機会になりました。時間調整のために、本校の吹奏楽部の皆さんが予定されていた演奏ではない演目を発表するサプライズがありました。イベントに出演した生徒、運営に携わった生徒一人一人にとってまたとない学びの場となったのは確かです。生徒の皆さん、学校の関係者の皆さんに大きなエールを送ります! 二学期もよろしくお願いたします。

